

ごへんち

～すべては子どもの笑顔のために～

二戸市立御返地小学校
第23号
令和6年1月25日



自分の発する言葉に責任をもって

18日(木)、3学期の始業式が行われました。「冬休みは楽しかったですか？」という質問をしたところ、多くの子からにっこり笑って「ハイ！」という返事がありました。子ども達一人ひとりの表情をよく見てみると、どの子もその返事を裏付けるかのような顔つきをしていました。短い休みの期間ではありましたが、お家の方々と過ごした大事な時で、また一歩成長したように感じ、とても嬉しく思いました。

3学期の限られた40日間で、五徳の心の中でもとくに、「言葉は責任をもって発しよう」を意識してほしいという話をしました。心ない言葉で相手をいやな思いにさせることにならないように、相手の気持ちを考えて言葉を発しましょう。という呼びかけをしました。

スキー学習に向けて

今シーズンは暖かい日が続き、降雪も少ない冬となっていました。そんな中、2月6日のスキー教室に向けて、子ども達は、少しずつスキー学習をしています。

低学年は、まずは短い時間で支度をする事。そして、道具を装着して、スキーを自由に操作することです。中学年以上は、スピードをコントロールし、停止したいときに自分で止まることができるようになっていることです。

まずは、スキー山での練習。2月6日の奥中山高原でのスキー学習では、長い距離を楽しく滑ることができることと思います。



校報「ごへんち」は、学校のホームページでもご覧になれます。

[御返地小学校ホームページ](#) で検索。学校の様子が載っています。

冬休みの思い出と 3学期の抱負

始業式では、児童会代表からの冬休みの思い出と3学期の抱負の発表がありました。残り40日間、御返地小在校生のために、最後のひと踏ん張りをみせてくれることでしょうか。

冬休みの思い出と3学期の抱負

わたしが、冬休みを振り返って、特に思い出に残っていることは、お正月に初詣に行ったことです。神社には人がたくさん来ていて屋台も出ていました。わたしは家族といっしょに本堂にいきました。本堂は、いくら時間がたっても、行列が途切れないほど人が並んでいました。

私は「今年も充実した一年でありますように」とお願いしました。そのほかにも、おみくじをひいたり、そばを食べたりしてとても楽しい一日になりました。

次に、3学期の抱負です。3学期に全校で頑張りたいことは、三つあります。

一つ目は学習です。3学期は一年のまとめの時期なので、覚えることもたくさんあります。中には苦手なものも出てくるかもしれませんが、だから、わからないところは友達や先生に聞いたり、集中して学習したりしましょう。

二つ目は、時間を守ることです。二学期は時間ギリギリまで遊んでいて、掃除の時間に間に合わない人がいました。だから、5分前には遊びを終えて掃除場所に行くようにしましょう。

3学期は一年のまとめの時期です。学習を頑張ること、時間を守ることの二つの目標をみんなで守って、充実した3学期にしていきたいと思います。



大谷翔平選手からのグローブ届く！！

ニュースですすでにご存知の通り、御返地小学校にも野球選手の大谷翔平選手から野球のグローブが3つ届きました。

予想していたよりも、ずっと軽くて小さめです。

1年生から順番に各クラスをまわして披露しました。

ふだんは野球に興味がない人も、グローブをはめてみては、手で感触を確かめていました。



野球しようぜ！！